

授業科目 社会福祉総論

【担当教員名】 徳田 昭彦		対象学年	1	対象学科	健康	
		開講時期	前期	必修選択	必修	
		単位数	1	時間数	15	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	○	◎	○	○		
【概要・一般目標：GI0】						
<ul style="list-style-type: none"> ・わが国の社会福祉の歴史を概観し、現代の社会福祉の理念と意義について基礎的な知識を習得する。 ・現代の日本の社会状況及び国民生活の実態と社会福祉サービス体系について基礎的な知識を習得する。 ・社会福祉サービス実践における近接領域との関係の重要性と有効性について基礎的な知識を習得する。 ・社会福祉サービス実践に求められる専門性について学ぶ。 						
【学習目標・行動目標：SBO】						
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の歴史の変遷並びに社会福祉の理念と意義等の変革を通じ、社会福祉と社会・時代状況の関係を理解する。 ・国民生活と社会福祉サービスの関係を理解し、福祉サービス利用及びサービス利用者について適切な理解・関心・態度等を理解する。 ・社会福祉サービス実践のために必要な隣接する対人援助職種と連携する重要性並びに両者に共通する援助技術と職業倫理について理解する。 						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	わが国の社会福祉の歴史					講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義
2	社会福祉の理念と意義					
3	社会福祉を取り巻く環境					
4	社会福祉サービス利用の仕組み					
5	社会福祉サービスの仕組み					
6	社会福祉サービスの仕組み					
7	社会福祉サービスの仕組み					
8	社会福祉サービスの実践					
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		新・プリマーズ 社会福祉	石田 慎二、山縣 文治 編著	ミネルヴァ書房	2010・1,800円＋税	
参考書						
その他の資料						
【評価方法】			【履修上の留意点】			
・受講態度および定期試験（レポート）により学習目標関する評価をする。						